

グループ会社 紹介③



◆沿革

当社の前身は、大浜炭鉱（山陽小野田市）です。閉山後の1964年、従業員の雇用確保や地域産業発展を目的に、肥料用の包装袋（重袋）の製造・販売を行う中国レジン樹を設立しました。1970年に、宇部興産が資本参加し、1998年に他社との合併等により「宇部フィルム樹」に社名を変更。2017年4月、栃木県佐野市に新たな工場を稼働させました。

◆生産拠点

本社工場（山陽小野田市）、栃木工場、佐野工場、成田工場。北一化学（北海道小樽市。当社の100%子会社）

主な製品

・ポリラップ



・エコソフト



・重包装袋



・シュベレン



・サイレージフィルム



・ストレッチフィルム



選ばれて42年。無添加だから、おいしさそのまま「ポリラップ」

◆どんな会社？
ポリエチレン製フィルムの成形加工メーカーとして、家庭用から産業向けまでさまざまな包装材をお届けしています。人と環境にやさしい包装材をお届けるため、製品開発の段階から便利さだけでなく、使った後の安全性にも配慮しています。おなじみの家庭用ラップフィルムには様々なタイプがありますが、地球環境にやさしい無添加のラップ「商品名：ポリラップ」を生産する国内唯一の企業が当社です。

また、本社（工場）が、「日本の太陽百選」に認定されている焼野海岸「さららビーチ」の傍りに立地していることもあり、工場周辺の清掃活動「日本列島グリーン大作戦」にも参加しています。

◆主な製品
一般・産業用
・ポリエチレン重包装袋
・肥料や用土などの包装袋
・ファームペール...あらゆるラッピングマシンに対応できる牧草サイレージ用のストレッチフィルム

◆主な製品
家庭・食品用
・エコソフト...冷凍食品・水産加工品のトレイに使用される食品用包装材料
・ポリラップ...添加剤をいっさい使用していないポリエチレン製ラップ

・シュベレン...食品から自動車までの幅広い分野で、フオリティの高い機能を実現する共押出多層フィルム
・エコソフト...冷凍食品・水産加工品・肉・弁当などのトレイに使用される食品用包装材料
・ポリラップ...添加剤をいっさい使用していないポリエチレン製ラップ

「人にやさしい」粘着力を強くする添加物などを一切使用していないので、食品に添加物がある心配はありません。

「環境にやさしい」燃やしても二酸化炭素と水になるだけです。塩素ガスやダイオキシンは発生しないので、地球にやさしいラップです。

添加物0%

*ポリラップの成分は、水素と炭素からできています。

歴代のポリラップ

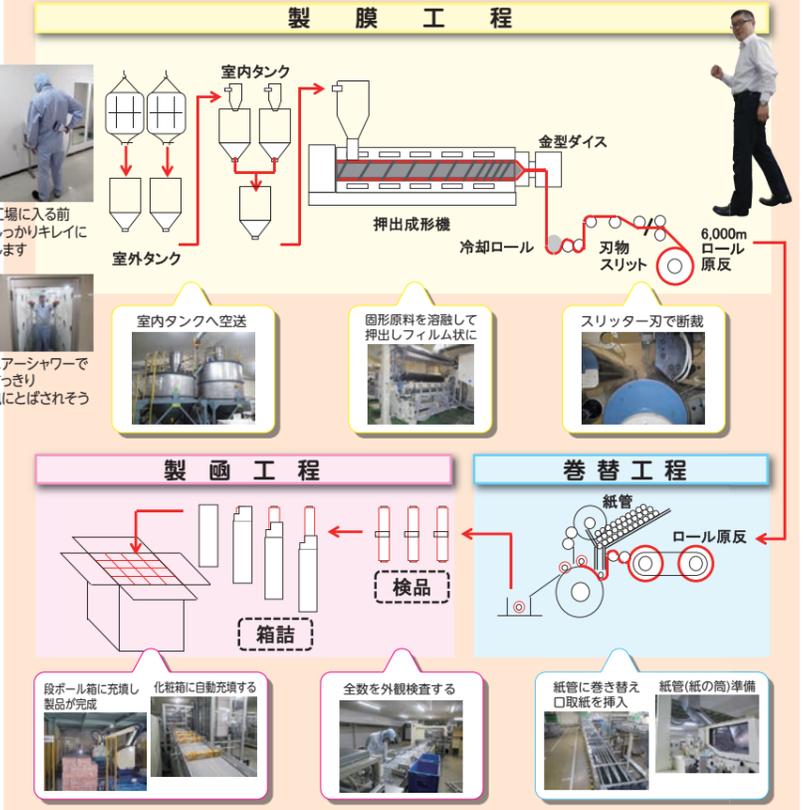
初代 青空ポリラップ

2代目 アジサイ柄ポリラップ

3代目 オレンジポリラップ

4代目 Newオレンジポリラップ

ポリラップの生産工程



地域への社会貢献



宇部興産グループ
チャリティ
コンサートの
入場料収入で
楽器を贈呈
2016年12月

(左) 前・宇部渉外部担当 執行役員・玉田

Web「翼」

Web限定の「こぼれ話」や「編集者」が登場。

パソコンの壁紙をプレゼント。

宇部興産 翼 検索

●宇部市の写真を募集中！

「翼」のタイトル横の写真は、読者の方が撮影された写真を掲載しています。

社員登場⑩

建設資材カンパニーには「セメント一家」という言葉があります。実際に、その名の通りとてもアットホームで働きやすく感じています。

15年前に、現在の資源リサイクル事業部へ新入社員として配属されました。当時は発足して間もない部署だったため、色々なことを試行錯誤する毎日でしたが、部署の大半の人とお薬物が使われていま

私は現在、廃棄物の受入に伴う請求や支払、廃棄物の受入・使用に関する予実管理を担当しています。セメント製造には多種の廃棄物が使われていま

父さんと娘ほど年が離れていたこともあり、日々優しく、たまには厳しく指導していただき、社会人としての基礎を身に付けることができました。

建設資材カンパニー 資源リサイクル事業部 山村悦子



す。自然由来の原・燃料の代わりに廃棄物が使われており、見た目が全く異なるものが代替品として使われることは、とても不思議で面白く感じます。

●次号発行予定日

2017年12月中旬

●読者の声

宇部線の特集が興味深かったです。宇部線に乗ると、四季折々の景色が綺麗で、のんびりとした気持ちになれます。宇部線を作られた事は大変な事だったと思います。先人たちの偉業に感謝です。

●クイズ

無添加のポリエチレン製ラップといえば「○○○○○○○○」。○に入る製品名を教えてください。

正解者の中から抽選で10名様に、UBE DOGのミニタオルをプレゼントします。

締切：2017年12月10日

サンプルです

●バドミントン部が5連覇

5月20日(土)～5月21日(日)の2日間、山口県下松市の「下松スポーツ公園体育館」で第49回中国実業団バドミントン選手権大会が開催され、宇部興産バドミントン部は熱戦の末、5連覇を達成(16度目の優勝)することができました。応援をいただいた皆様方に、厚く御礼を申し上げます。

バドミントン部監督 (購買部/山平直輝)



こんにちは 宇部興産です



4月から宇部渉外部を担当している三隅です。

2009年4月に宇部ケミカル工場長として昇格から赴任、その後5年間当地でお世話になり、3年間の東京勤務を経て今回宇部に戻って参りました。生まれは九州熊本ですが、育ったのは岡山倉敷市です。西日本での生活が長いので、宇部の地には違和感無し、食べ物美味しく酒もうまい。この数年、友達、親戚から瀬祭や貴など山口の銘酒リクエストが大変でした。当社は本年度創業120年を迎えます。長きに亘り事業活動を継続できたのは言うまでもなく地域の皆様との「共存共栄」があったからこそ。特に創業の地である宇部の活性化の一翼を今後とも担って参ります。



次は120年も地域と共に発展するUBEにこ期待下さい。

小さい頃のあだ名は「チュウさん」でした。トムとジェリーのアニメが人気の頃(1964～66)で、賢い鼠のジェリーに似ていて名前がなまったかと思いましたが、単純に顔が似ていて、小柄でちょっぴり動いて着る感じがなつかしかったと後に判明しました。大人になっても同じような性格は変わりませぬ。

